



1. 健康診断(がん検診含む)・歯科健診

疾病予防のためのスクリーニング (早期発見・早期治療につなげる)

事業計画	実施内容	目標値
<p>(1) 健康診断 (がん検診含む)</p>	<p>全額補助</p> <p><基本健診></p> <p>①一般健康診断 34歳以下の被保険者、被扶養者である配偶者(妻、夫)</p> <p>②生活習慣病検診 36～39歳の被保険者、被扶養者</p> <p>③人間ドック 35歳と40歳以上の被保険者、被扶養者</p> <p><がん検診>・・・基本健診に含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肺がん:(全年齢) ・胸部X線検査 ・胃がん:(35歳以上) ・胃部X線検査(バリウム) ・胃カメラ検査※差額を自己負担して バリウムから変更可 ・大腸がん:(35歳以上) ・便潜血検査 ・前立腺がん(50歳以上男性) ・血液検査 <p><オプション検診></p> <ul style="list-style-type: none"> ・婦人科検診(子宮頸がん・乳がん) 女性被保険者全員、女性配偶者全員、35歳以上の被扶養者(母、姉など) ・脳検査 50・55・60・65・70歳の被保険者、被扶養者 	<p>実施率</p> <p>被保険者 2024-29年 98%</p> <p>被扶養者 2024-29年 63%</p>
<p>(2) 歯科健診</p>	<p>むし歯や歯周病の予防と早期発見のため、全国1,700機関の歯科医院での無料歯科検診を案内。</p>	<p>歯科受診率</p> <p>2024-29年 50%</p>



2. 特定健診・特定保健指導

生活習慣の改善・見直しによるメタボリックシンドローム解消

事業計画	実施内容	目標値
(1) 特定(メタボ)健診 【法定義務:40歳以上】 (第4期特定健康診査等実施計画)	40歳以上の方に、メタボを見つけるための特定健康診査を受診していたき、生活習慣病のリスクが高いと判断された方に特定保健指導を実施。	実施率 被保険者 2024-29年 98% 被扶養者 2024-29年 70%
(2) 特定(メタボ)保健指導 【法定義務:40歳以上】 (第4期特定健康診査等実施計画)	厚生労働省の定めた条件に沿った3～6か月間の保健指導プログラム。継続支援は、委託先により、ICTを活用した面談、継続支援を実施。	実施率 被保険者 2024-26年 55%/27-29年 60% 扶養者 2024-26年 34%/27-29年 37%
(3) 39歳特定(メタボ)保健指導	特定保健指導を39歳から受けられるようにすることで、健康への意識付けを促進	実施率 被保険者 2024-26年 55%/27-29年 60%

3. 生活習慣病の重症化予防、要精密検査対象者への受診勧奨

ハイリスク者に対して、医療機関での治療開始を推奨

事業計画	実施内容	目標値
(1) 生活習慣病の重症化予防	健診結果で生活習慣病のハイリスク者に対して、医療機関での受診を促進。	治療開始率 2024-26年 40%/27-29年 45%
(2) ガン精密検査への受診勧奨 (肺・胃・大腸)	健診結果でがん要精密検査対象者に受診勧奨とレセプト確認による受診促進。	治療開始率 2024年度の初年度実績を踏まえて 2025年度以降設定
(3) 肝機能の要精密検査者への指導	健診結果で肝機能の要精密検査対象者に保健指導とフォローアップによる生活習慣の改善促進。	治療開始率 2024年度の初年度実績を踏まえて 2025年度以降設定



4. 健康づくりの働きかけ

加入者が継続的に健康維持、増進に取り組める環境を整え、加入者のヘルスリテラシー向上による生活習慣、健診結果値の底上げを行う。

事業計画	実施内容	目標値
ポータルサイト「PepUp」を活用したインセンティブ事業		
(1) ウォーキングラリー 【重点事業】	年2回開催(春・秋) 個人戦、チーム戦(個人戦にプラスしてポイント付与) 開催中、1日平均2,000歩以上、4,000歩以上、8,000歩以上達成者にポイント付与。	平均8000歩達成率 2024-26年 26%/27-29年 28%
(2) 健診値改善チャレンジ	健康意識の向上を目的に、健診結果の生活習慣病関連数値(BMI、血圧、血糖、中性脂肪、コレステロール)の良好者及び健康年齢が実年齢より若い方にポイントを付与する年間通じてのイベント。	肥満割合 被保険者 2024-26年 47%/27-29年 45% 扶養者 2024-26年 24%/27-29年 23%
(3) 体重測定チャレンジ 【重点事業】	開催期間中に1日1回体重を測定して記録していくシンプルなチャレンジ。体重測定を行うことが日々の行動を振り返るきっかけとなり、生活習慣改善の意識が自然と形成。	参加率 (2024年1月の初年度実績を踏まえて2025年度以降設定)
(4) 健康クイズ	生活習慣病や健康に関連する6つのカテゴリーについてクイズを通して理解を深め、楽しみながらヘルスリテラシーの向上を図る。	参加率 2024-26年 13%/27-29年 15%
(5) 健康eラーニング	コンテンツ視聴後テスト形式のアンケート回答者にポイントを付与する。健康に関する知識を習得しヘルスリテラシーの向上を図る。	参加率 (2024年2月の初年度実績を踏まえて2025年度以降設定)

5. ジェネリック医薬品の使用促進、適正受診・適正服薬の取組み

薬剤費の節約、加入者の身体的負担軽減や医療費の削減を図る

事業計画	実施内容	目標値
(1) ジェネリック医薬品の使用促進	ジェネリック差額通知を3ヶ月に1回PepUpから通知して、先発医薬品からの切り替えを促進する。	ジェネリック利用率 2024-29年 83%
(2) 加入者の適正受診・適正服薬の取組	頻回受診通知、重複服薬通知を年一回12月頃に書面でご自宅に発送して加入者の身体的負担軽減や医療費の負担を軽減する。	改善率 (初年度の実績を踏まえて2025年度以降設定)